

令和6年第4回（8月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
1	5 番 川勝浩子	1. 災害への備えについて	(1) 大きな災害が起こり一番困るのは、水とトイレの問題である。災害時に断水した場合、給水体制はどうなっているか (2) トイレトレーラーを配置してはどうか	市長 担当部長
		2. 子育て施策について	(1) 学校給食費は、現在無償だが、10 月からは半額免除の予定となっている。今後の見通しは (2) 令和6年度から公会計に移行した学校給食費について、新しい集金システムの運用開始に向けた進捗状況は (3) 国の「こども未来戦略方針」で創設が発表された「こども誰でも通園制度」は、2026 年から本格的な実施が予定されている。本市の取組への考えは	市長 教育長 担当部長
		3. 空き家対策について	(1) 空き家問題は、景観上、防犯上、また衛生面でも多大な影響がある。空き家の発生予防として、取り組んでいることは (2) 空き家管理に対しての補助金や、ふるさと納税を活用した空き家対策など、考えてはどうか (3) 修繕に対する補助は考えないか	市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
2	6 番 岩田恵一	1. 市道開田線整備工事について	(1) 橋梁工事完成・アクセス道路工事を含めた開通予定は (2) 開通後の開田線の交通量と他の道路の交通量の変化予測は (3) 開田線橋梁西側の村田製作所東側道路との交差点に、信号機の設置が必要と考えるがどうか (4) 小物屋の交差点、福元グリーンタウン南の交差点、福元駐在所西の交差点の安全対策は	市長 副市長 担当部長
		2. 教職員の時間外労働について	(1) 現在の市内の中学校教職員の時間外労働時間の目標と現状は (2) 時間外労働削減のための現在までと今後の対策は (3) 部活動の地域移行に向けて検討・準備をしているが、進捗状況と課題は (4) 民間指導者に委託するための課題は	市長 副市長 教育長 担当部長
		3. 耕作放棄地対策について	(1) 瀬戸内市の耕作放棄地の推移は (2) 耕作放棄地再生の対策は (3) 耕作放棄地の農地再生以外の活用対策は	市長 副市長 担当部長
		4. ダイバーシティの推進について	(1) 現在のダイバーシティ推進状況は (2) 条例制定の進捗状況は	市長 副市長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
3	4 番 秦井誠司	1. 人口減少問題について	(1) 転入者を増やすためには、雇用を生むことが重要であると考え。宮下工業団地の企業誘致の進捗状況は。また、今後の市内全域における企業誘致の見通し及び方針は (2) 市内への移住及び定住を促進させるために、雇用の創出のほかにどのような取組をしているのか (3) 本市に移住及び定住を促進させる対策の一つとして、個人が自宅として新規に購入する住宅における固定資産税の免除もしくは補助の制度を検討はできないのか	市長 副市長 担当部長
		2. 本市における特殊詐欺被害の対策について	(1) 近年は電話やSNS等における特殊詐欺被害が急増している。本市としての対策は (2) それらの対策における今後の具体的な課題をどのように認識しているのか	市長 副市長 担当部長
		3. 公民館及び文化センターについて	(1) ホームページから施設の利用を検討する際に、中央公民館以外の施設も部屋の様子が分かるように写真や平米数の表記ができないのか (2) 利用申請をオンライン化できないのか (3) 利用料のキャッシュレス対応を予算化しているがその進捗状況は	市長 副市長 教育長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
4	1 番 木下公文	1. 空き家対策について	(1) 市内にある空き家について牛窓、邑久、長船の地区別の件数と、そのうち空き家バンクに登録している件数は。また、状況をどのように分析しているのか (2) 瀬戸内市空き家活用促進事業補助金の制度があるが、過去 3 年間の運用状況は。また、成果をどのように分析しているのか	市長 副市長 担当部長
		2. 地元から出た要望書について	(1) 市道、農道の改良、舗装及び草刈り等の対応状況について過去 3 年間の実績は。また、それをどのように分析しているのか (2) 正式な要望書が出ていない電話連絡等の対応状況は。また、それをどのように分析しているのか	市長 副市長 担当部長
		3. 防災対策について	(1) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されたが、市としてどのような対策を取ったのか。また、どのように分析しているのか (2) 自主防災組織について、立ち上げ状況と、活動状況は。また、今後どう取り組んでいくのか	市長 副市長 担当部長
5	7 番 日下俊子	1. 鳥獣被害対策について	(1) 今年度の猟期後から、実施隊の大幅な再編をすると聞くが、詳細は (2) 猟友会と駆除班と実施隊、組織としての違いは (3) 市との関わりは、どう変わるのか (4) 捕獲した鳥獣を適正に処理するルートの確立が急務では (5) 県内大学が瀬戸内市を実験場として開発した、音波で有害鳥獣を撃退する装置がある。和気町では、包括連携を結んで町営バスにも設置しているが、瀬戸内市も導入を検討しては	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
5	7 番 日下俊子	2. 小学校の学区について	(1) 令和 4 年 11 月の市長への手紙に、学区の見直しについて意見があったが、対応は (2) 瀬戸内市立学校通学区域規則が、平成 17 年にでき、平成 30 年以降見直しはされていないが、見直しをする考えは (3) 長船は以前、学区選択可能地域というものがあったが、今でもあるのか (4) こどもファーストで学区は考えるべきでは	市長 副市長 教育長 担当部長
6	2 番 畠原 舞	1. 配食による高齢者等見 守り事業について	(1) 在宅生活での調理が困難な高齢者のみの世帯に対し、1 日 1 回（月～金）バランスの取れた食事を配達する手法により、孤独感の解消及び安否確認をするとともに、異常があった場合に関係者へ連絡をするという事業について問う ① 導入した経緯と時期 ② 利用者実績と利用者や配達されている方の意見等 ③ 市民への周知方法と利用促進に向けた取組	市長 副市長 担当部長
		2. 子ども議会について	(1) 子どもが社会の一員であることを認識し、市政等についての情報及び意見を表明する機会を提供するとともに、地域を愛し、地域をより良くし、将来地域に貢献しようという子どもを育てることは本市にとって重要と考える。本市でも導入すべきでは	市長 副市長 教育長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
6	2 番 畠原 舞	3. 市道の草刈りについて	(1) 場所や時期などの実施計画は、毎年どのように決めているのか。毎年同じ場所をするのか、要望があってからするのか (2) 年 1 回の実施ではなく、年 2 回実施する必要があるが、補正予算だけでなく、当初予算の増額を検討すべきでは (3) 牛窓のオリーブロードは大型観光バスが通る主要な道路だが、年々雑木と草がガードレールや路側帯に覆いかぶさってきている。動物がひかれることも多く、交通事故につながることも考えられるため、大規模な雑木伐採と年 2 回の草刈りが実施できないか	市長 副市長 担当部長
		4. 市役所本庁舎について	(1) 市役所をより明るく見やすく相談しやすい場所にするため、環境整備をしてはどうか。市の考えを問う ① 玄関や通用口に置いてある傘立てと傘の整理 ② パンフレットやチラシの棚を見やすく取りやすく整頓 ③ 相談窓口のパーテーションの撤去 ④ 観葉植物の枯れ葉を切るなどの手入れをこまめに行う	市長 副市長 担当部長
7	8 番 厚東晃央	1. 高齢者の生活支援について	(1) 高齢者のみの世帯数は。そのうち免許のない、車のない高齢者の把握状況は (2) 免許のない、車のない高齢者のみの世帯対象のタクシーチケット補助制度の実施を	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
7	8 番 厚東晃央	2. 子育て支援策の充実について	(1) 学校給食費の無償化の継続をするべきではないか (2) 妊産婦のタクシーチケット制度の検討状況は	市長 副市長 教育長 担当部長
		3. 地域ビジネス支援センターについて	(1) 国のデジタル田園都市国家構想交付金の採択後のスケジュールは (2) 商工会との協議の現状は	市長 副市長 担当部長
8	9 番 河本裕志	1. マイナ保険証の普及と利用促進等について	(1) 令和6年 12 月 2 日から従来の「健康保険証」は新規発行されなくなり、その後は「マイナンバーカード」での保険証利用を基本とする仕組みに移行していく。 市民が安心して「マイナ保険証」を利用できるよう、市の考えを問う ① マイナンバーカードの保有率（普及率）は ② マイナンバーカード取得支援の取組は ③ マイナ保険証の保有率は ④ 12 月 2 日以降、従来の保険証利用が最大で 1 年間有効だが、有効期限が切れる前にどのような対応を考えているのか	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
8	9 番 河本裕志	2. 高齢者支援について	(1) 熱中症による救急搬送が5月から7月末までに 30 人あり、半数以上が高齢者との行政報告があった。 市の熱中症対策も含め、高齢者支援を問う ① 8月末までの熱中症による高齢者の救急搬送は何人か ② 高齢者の市民税非課税世帯は何世帯あるのか ③ 高齢者の単独世帯は何世帯あるのか ④ エアコン設置補助を行っている自治体はあるのか ⑤ 電気代の補助を行っている自治体はあるのか ⑥ 来年度予算に、高齢者エアコン設置補助金事業や電気代補助事業を行う考えは	市長 副市長 担当部長
9	3 番 成 本 崇	1. 観光に対する取組について	(1) 旅先納税の周知・促進についての状況は (2) 市営バスを利用した観光について、市外へPRを行う考えは (3) 令和5年6月定例会で答弁があった、牛窓地域の駐車場不足に対応するための有料駐車場設置についての検討状況は (4) 牛窓町長浜の風車型公衆トイレの風車復旧費用はどれくらいか (5) 文化観光課において、観光担当の人員は何人か	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
9	3 番 成 本 崇	2. 公共交通について	(1) 邑久駅等の市中心部を起点とした地域の交通手段の重複を解消し、連携・協働を促すための地域公共交通網再編を図る考えは (2) 公共交通のラストワンマイル（バス停や駅から自宅等の目的地までのこと）の移動について対応するため、デマンドタクシー等を導入促進する考えは (3) 岡山市や備前市へ行政視察を行い、交通政策課に交通の専門人材が必須でないことがわかった。瀬戸内市で公共交通に関する専門部署を設立しては	市長 副市長 担当部長
10	10 番 竹 原 幹	1. 第2宮下産業団地造成について	(1) オーダーメイド方式での造成工事であり、誘致企業の利用目的に合わせた工事変更をしたと聞くが、土地の造成について、企業側と、いつ、どのような協議がなされたのか (2) 4期工事の一部として、備前市片上地区の多目的広場の造成をしているが、備前市と、いつ、どのような協議をしたのか (3) 備前浄化センターへ搬出した土はその後どうなるのか (4) 備前市片上地区の多目的広場の造成は、本市では2月1日に完工したとされているが、その際の完成写真と現況は大きくかけ離れている。その理由を問う (5) 余剰土砂を、刀剣博物館の駐車場やビジネスセンターの造成に回すことは考えなかったのか (6) 5期工事の内容と進捗状況は (7) 令和6年6月5日公表の住民監査請求に係る監査結果では「余剰土砂の発生は設計当初に予見はできるものの必ずしも発生するとも言えず」とされているが、工事においては設計がされるため、余剰土砂の発生はあり得ないとする。「予見はできる」と判断した理由を問う	市長 副市長 担当部長 代表監査委員 監査委員事務局長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
10	10 番 竹原 幹	2. ゆめトピアの整備計画 と管理について	(1) ゆめトピア全館を公民館職員が管理運営しているが、公民館と文化センターでは、同じ部屋でも使用料が異なる。どちらの使用料を適用するかについて、誰が、どのような基準で判断しているのか (2) ゆめトピア南側の駐車場や進入路まで舗装を剥ぎ使用禁止とした理由は (3) 計画中のこどもパークを含め建物、駐車場等全体の整備計画はどうなるのか。また、管理はどうなるのか	市長 副市長 教育長 担当部長
11	15 番 石原芳高	1. 災害に対する市民の意識について	(1) 災害が発生した際には自助、共助、公助の連携が欠かせない。その中でも自助、共助の重要性が高くなっているのではないかと。市は災害に対する市民の意識をどのように捉えているのか	市長 副市長 担当部長
		2. 「スピード落とせ」などの注意喚起看板について	(1) 通行車両に対して注意喚起を行う看板の設置要望が多い。市としての対応はどうなっているのか。 また、生活道路の最高速度が 30 キロメートルに統一される。それに合わせて、市としても安全運転の注意喚起をすべきでは	市長 副市長 担当部長
12	13 番 原野健一	1. 市有財産について	(1) 市有財産のうち、普通財産の未利用地について、その売却方法と売却額の設定方法は。また、減額売払いは (2) 市有財産の貸付料を減免されている所が何か所があるが、それらは市の政策として市の発展に十分寄与されていると思われるが、市に選考された一事業者として営利をどこまで、また、どうみるのか	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
12	13 番 原野健一	2. 道路行政について	(1) 市道において現在、雑木の枝が伸びすぎて、大型車の通行に支障をきたす箇所があまりにも多い。一般車にも危害を及ぼすものになりかねないので、その対処を重点項目とするべきでは (2) 通学路にも古い大木の枝が覆いかぶさった箇所があり、そこは落石もある。応急処置は取られているようだが早急な対処が必要では	副市長 教育長 担当部長
		3. まちづくりについて	(1) 過疎が進んでいる地域をどのように考え、今後グランドデザインをしていくのか	市長 副市長 担当部長
13	14 番 小野田光	1. 南海トラフ地震等大規模災害への備えについて	(1) 今回は巨大地震注意だったが、巨大地震警戒が発表された時の対応は どうするのか (2) 災害対策の拠点となっている本庁や消防本部等及び避難所となる学校 体育館の非構造部の改修状況は (3) 庁舎や避難所が停電した場合の対応は。また、災害対策の拠点となる 本庁や消防本部の自家発電等の対策は (4) 能登半島地震では道路の寸断等で孤立した集落が多くあったが、本市 の把握と対応は	市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
13	14 番 小野田光	2. 瀬戸内市の今後の展望について	(1) 市制施行 20 周年に当たり瀬戸内市の今後の展望について問う ① 新市建設計画の計画年度期間が今年度で終了するが、検証はできているか ② 合併特例債の借り入れが、当初計画より増額になっているが、今後の財政運営に支障はないか ③ 中心部と周辺部の地域間格差をどう是正していくのか	市長 担当部長
		3. 小規模特認校について	(1) 現状、新 1 年生だけの取組だが、実情や要望に沿って、全学年での取組に変えるべきでは	教育長
		4. 道の駅について	(1) 課題解決の対応策として、まずは体験型観光農園の整備を行い、集客、売上げの向上を図るとともに事業計画の作成をしているとのことだが、進捗状況は	市長
14	17 番 廣田 均	1. 鹿忍地区の浸水問題について	(1) 小向川の改修状況は (2) 鹿忍泊地はしゅんせつとアシの撤去の必要性があると思うが、市の考えは (3) 高潮時の排水ポンプ稼働能力は	市長 副市長 担当部長

発言 順序	議席番号 氏名	質問事項	質問の要旨	答弁を 求める者
15	12 番 島津幸枝	1. 熱中症対策について	(1) 学校体育館及び市内体育施設へのエアコン設置を (2) 中学校体育館へのスポットクーラー設置後の評価は (3) 夏季休業中に、子どもの居場所にもなるクールスポットを各地域で開設してはどうか	市長 副市長 教育長 担当部長
		2. 心身障害者医療費助成制度について	(1) 精神障害者保健福祉手帳を取得している方にも対象を広げては	市長 副市長 担当部長
		3. 脱炭素先行地域づくり事業について	(1) 令和6年度の3施設への太陽光発電設置事業についての進捗状況は。また、事業において市は何に関わるのか (2) 来年度以降の太陽光パネルや大型蓄電池の設置を予定している公共用地や遊休地はどこか (3) みやまパワーHD株式会社から三ッ輪ホールディングス株式会社に委託業者が変更になったが、今後それぞれの事業者は、どのように関わってくるのか (4) 玉津・裳掛地域への住民説明会等の計画は	市長 副市長 担当部長